



ナイロン袋に空気を入れ風船のように遊んでいた時の事です。ナイロン袋の風船を顔に当てて透けて見える事に気付く子、ナイロン袋の風船を手で揉んだりお腹で柵に押し当てたりして感触を楽しむ子がいました。他にもナイロン袋は【何か入れる物】と気付き玩具を入れたり、気に入ったブロックをたくさん入れたり、袋に玩具を入れた事でお買い物ごっこやお母さんごっこにも発展していきました。

身近な素材が遊びに使える道具となり、飛ばしたりキャッチしたりする運動遊び、手で触ったり体で押ししたりする感触遊び、同じ色や形を集めたいという思い、お買い物やお母さんごっこで会話を楽しむ様子。この生活体験を遊びにしていける事で育つたくさんの姿が見られた場面でした。

こんなふうに育ってほしいな... 🍁

一人一人が興味のある玩具や素材に触れ、自分なりの発想で遊び込む事で玩具や素材の面白さを感じられたらいいな。



水遊びが終わり園庭遊びに切り替わった頃。ポリ袋を持ち水と草花(ツユクサ、ヒルガオ等)を入れ、「色水作ってるよ」と話すE君。E君は水遊び中お姉ちゃんと遊ぶ事が多く、お姉ちゃん達が遊んでいた色出し遊びを見よう見真似で挑戦している所でした。水の量が多く、なかなかツユクサから青色が出なかったので、「もう少しお花を入れてみる?」と保育士の助言を聞きツユクサを足していましたが、やはり水の量が多く色が出ませんでした。そこでスプーンで混ぜれば色が出てくると思いつき砂遊び用のスプーンで混ぜると茶色に変わった事を教えてくれました。

お姉ちゃん達の姿を見て真似してやってみたい、どうしたら色が出る? スプーンを使ってみよう等、自分で考えてやってみた事、できた事が嬉しそうで満足そうなE君でした。

こんなふうに育ってほしいな... 🍁

友達や異年齢児と一緒に活動する中で、身近な自然物に興味をもち積極的に遊びに取り入れて楽しめたらいいな。